

「有機EL討論会 業績賞・講演奨励賞」募集のお知らせ

「有機EL討論会」の会員数は既に600名を超え、会員の活発な研究開発活動に根ざした貢献は継続的に拡大していくものと思われまます。そのような状況を踏まえ、「有機EL討論会」では、有機ELの発展に顕著な業績をあげた会員の功績をたたえると共に、若手研究開発者への奨励および支援を目的とした表記の優秀研究表彰制度を創設しました。「業績賞」は有機ELに関連する科学技術の発展に貢献した会員に与えられます。また、「講演奨励賞」は春・秋の例会における一般講演の中から、優れた発表をした会員に与えられます。なお、表彰制度を運営するための基金の一部には、表彰制度協力金（予稿集への広告掲載費）を充当します。

「有機EL討論会 業績賞規定」

1. 表彰の目的

本表彰は有機ELおよび関連する科学技術における顕著な業績を挙げたものに対して、「有機EL討論会業績賞」を授与し、その業績を称えることを目的とする。

2. 表彰の対象（① 業績内容、② 対象者、③ 対象期間、④ 表彰件数、⑤ 授賞式）

- ① 有機ELおよび関連科学技術における顕著な業績に対して与える。
- ② 有機EL討論会会員および会員資格を有すること。個人および団体を問わない。
- ③ 前年12月末日までの過去2年間に公開された学術論文、技術発表等を根拠に審査する。なお、対象とする業績は有機EL討論会で発表されていることが望ましい。
- ④ 原則2件/年とする。
- ⑤ 春の例会において、賞状および記念品を贈呈する。受賞者には記念講演を依頼する。

*2011年度応募締切；2012年1月31日

「有機EL討論会 講演奨励賞規定」

1. 表彰の目的

本表彰は有機EL討論会の活性化および講演レベルの向上を図るため、例会における一般講演の中から特に優秀な発表を行った会員に対して、「有機EL討論会講演奨励賞」を授与し、その功績を称えることを目的とする。

2. 表彰の対象（① 業績内容、② 対象者、③ 対象期間、④ 表彰件数、⑤ 授賞式）

- ① 有機EL討論会の一般講演において、特に優秀な研究発表に対して与える。
- ② 有機EL討論会での筆頭発表者（35歳以下）に与える。なお、特定セッションにおける優秀な講演者に対しては「特別奨励賞」を与え、年齢制限は設けない。
- ③ 春および秋の例会での発表に対して与える。
- ④ 各例会において原則1件とし、年間2件以内とする。
- ⑤ 賞状および研究奨励金を贈呈する。

*第14回例会；2012年6月21日（木）～6月22日（金） 日本科学未来館

=====

【問い合わせ先】 〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1 九州大学 産学連携センター FS303
「有機EL討論会事務局」安河内 恵子
Email : office@yuki-tohronkai.jp TEL/FAX : 092-591-2705
ホームページURL : <http://www.yuki-tohronkai.jp/>